

# まちの話題

4月25日[Tue]

## 多久市グリーンパーク落成式



▲テープカットを行う横尾市長(中央)と江里口市長(中央右)

グラウンドゴルフやパークゴルフを楽しめる「多久市グリーンパーク」の落成式を開催し、新たなにぎわいを生む施設の完成を祝いました。施設にはグラウンドゴルフ場2コース分の広さがある多目的広場と、パークゴルフ場1コースを整備しています。

落成に際し、横尾俊彦市長は「市民のみなさんの声を受けて整備を進めてきました。こうして地域の交流と活性化につながる構想が実現できたことを嬉しく思います」と挨拶。同じく出席した江里口秀次小城市長は「パークゴルフ場は県内でも珍しく、TAQUAにほど近いので一汗かいたら温泉に入れるのもいいですね」と話されました。



4月27日[Thu]~5月14日[Sun]

## 来場者を魅了した田川清美写真展



▲田川さんによる作品説明に耳を傾ける来場者

多久市立図書館創立100周年記念事業の一環で、多久市出身の写真家・田川清美さんの写真展を中央公民館で開催しました。

会場では写真集『肉体温度』の特大パネル24点と故・夏目雅子さんの素顔に追った写真25点を展示。期間中は約3,000人の来場者が訪れました。

4月27日のオープニングセレモニーで田川さんは「多久の自然の中で育ってきたのが今につながっています。これからも日本の魂を世界に発信していきたいです」と挨拶。写真に見入っていた来場者は「これほどの写真を多久市が所蔵しているとは驚きです。どの作品も素晴らしく、生きているみたいですね」と感想を話されました。

4月29日[Sat]

## トークイベントも開催しました！

佐賀県立美術館学芸員の野中耕介さん(のなかこうすけ)を聞き手に迎え、田川さんは故・夏目雅子さんとの出会いや魂をテーマにした写真集『肉体温度』についてなど、数々のエピソードを語られました。

夏目雅子さんについては「彼女が19歳の時に出会い、人間性や性格に惹かれました。5~10年かけて撮らせてほしいと直接頼みましたが、白血病を患い天逝してしまい残念です」と回想されました。



▲故・夏目雅子さんとのエピソードを語る田川さん

